

敦賀火力発電所2号機の運転再開について

2021年7月19日
北陸電力株式会社

7月15日、当社の敦賀火力発電所2号機（定格出力：70万kW）は、定格出力で運転中に燃焼ガス用ファンの制御不調を確認したため、7時12分に手動停止しました。

（7月15日お知らせ済み）

その後の調査により、以下のとおり原因究明および対策を行い、昨日（7月18日）3時31分に運転を再開しましたのでお知らせします。

■原因

燃焼ガス量の制御プログラム※に不具合があり、ファンのガス量制御が不調となった。

■対策

制御プログラムの変更を行い、正常にガス量制御が行われることを確認した。

当社は、今後も発電所のより一層の安全運転に努めてまいります。

以 上

添付資料：燃焼ガス用ファン位置図

※ 燃焼ガス用ファンの電動機を保護するために設置しているもので、燃焼ガス量が増加することにより、電動機電流が上昇し規定値に達すると、それ以上燃焼ガスを増加させないよう運転状態を制限する保護プログラム

